

## 台風 15 号の被害を受けた自治体へ 支援物資を輸送



9月14日、台風15号の影響で大きな被害を受けた千葉県富津市へ、支援物資を輸送するため、市防災備蓄倉庫から職員2人が出発しました。

富津市は、台風15号の被害により大規模な停電被害などを受け、立谷市長へ支援要請があったことから、支援物資の輸送を決定。

本市から、缶入パン84箱(2,016食)、副食を2,000食などを支援物資として提供しました。

## 市内各地で開催 地域ふれあい敬老会

地域ふれあい敬老会は9月7日から、市内約5、500人の75歳以上の方を対象に各地区で開催されました。

大野地区は82人に招待状を送付し、9月14日に大野公民館を会場として敬老会が行われ、約400人が参加しました。

はじめに加藤一男民生部長があいさつし、田代知功実行委員長が「本日はさまざまなアトラクションを用意しています。みんなで楽しく愉快的な時間を過ごしましょう」と述べました。

参加者は、民謡などを全員



で歌ったほか、大野幼稚園の園児による歌やダンスなどを楽しみました。

## 音楽で復興を後押し 「LOVEの 今日ここライブ」



「LOVEの『今日ここライブ』を相馬のみなどと開催するということ」は9月21日スポーツアリーナそうまで開催され、市内外から約1、600人が訪れました。

「今日ここライブ」は、子どもたちを音楽で支援することを目的とし、昨年に引き続き2回目の開催で、今日ここライブ相馬委員会が主催。

メインステージのスポーツアリーナそうまでは、シンガーソングライターのLOVEさんや歌手の大黒摩季さん、地元の中高生らが一緒に音楽を披露し、イベントを盛り上げました。

## 芳醇な香りが評価 全国醤油品評会受賞報告

### 第47回全国醤油品評会受賞報告

報告は10月7日、市役所で行われ、合資会社山形屋商店の渡辺和夫代表社員が立谷市長に報告しました。

今回受賞した商品は山形屋商店のこいくちしょうゆ「ヤマブン本醸造特選醤油」で、食料産業局長賞を受賞。

芳醇な香りと深いうまみ、鮮やかな赤身の色と艶、まろやかな味と後味の良い風味のバランスに優れている点が高い評価を受けました。

## 開場20周年を記念 松川浦パークゴルフ大会

松川浦パークゴルフ場開場20周年記念大会は9月21日、同場で開催され、市内外から122人が参加しました。

松川浦パークゴルフ場が平成11年11月に開場し、今年で20年目を迎えることを記念して開催されたもので、株式会社相馬市振興公社の主催。

競技は36ホールストロークプレーで行われ、参加者らは伸び伸びとプレーを楽しんでいました。



初の開催  
子ども議会



市子ども議会は9月24日、市議事堂で行われ、中村第一小学校の児童60人が参加しました。

市教育委員会の主催のもと、市の次代を担う小学校の児童に市のまちづくりへの感心を深めてもらうことなどを目的に、初めての開催。

当日は、参加した児童のうち24人が子ども議員となり、「住みやすい相馬市であるために」など13件の一般質問を行い、立谷市長などが回答しました。

子ども議員は、緊張しながらも堂々と自分の質問を行い、立谷市長らも児童らに分かりやすい言葉で丁寧な答弁を行いました。

スポーツ大会出場報告



【ソフトテニス】  
菅野碧空さん（中一小6年）  
菅野大陸さん（中一小6年）  
佐藤莉緒さん（中一小6年）  
松本夢叶さん（八幡小4年）  
太田聖哉さん（山上小5年）  
● 出場大会 第29回東北小学生学年別ソフトテニス大会



【空手】  
米澤藍希選手（中二小2年）  
米澤舞選手（中二小5年）  
● 出場大会 第57回日本空手道連合会全国空手道選手権大会



【バレーボール】  
磯部白波クラブ男子  
● 出場大会 第34回東北小学生バレーボール選手権大会  
【バドミントン】  
大宮冬真選手（桜丘小3年）  
大宮蒼空選手（桜丘小4年）  
平井月望選手（桜丘小5年）  
青木綱駕選手（飯豊小1年）  
八巻諒成選手（大野小2年）  
● 出場大会 第25回東北小学生バドミントン大会兼第28回全国小学生バドミントン選手権大会東北地区予選大会



海の恵みが大集合  
おさかなフェスティバル

ふくしまおさかなフェスティバルは10月5日、原釜荷捌き施設で開催され、市内外から7,000人の家族連れなどが訪れました。  
試験操業で水揚げされた水産物の販売や魚のつかみ取りは大勢の人が列をなし、ホットキ飯などの相馬の郷土料理が無料で振る舞われました。  
また、会場にはタコやフグなどを間近に観察できる「タッチ水槽」も設けられ、訪れた子どもたちは魚とのふれあいを楽しみました。

スポーツ笑顔の教室



スポーツ笑顔の教室は9月27日、桜丘小学校の5年生75人を対象に開催されました。訪れた夢先生はサッカーのJリーグなどで活躍した鈴木規郎先生と同じくJリーグなどで活躍した佐藤陽彦先生の二人。生徒らは夢先生たちと一緒に体を動かし、先生の話熱心に聞いていました。

## 大勢の人でにぎわう いもずいも

ふるさと行事「涼ヶ岡八幡神社例大祭」は、9月20～21日、同神社の境内で行われ大勢の人でにぎわいました。

宵祭りは参道の両脇に竹灯籠が灯され幻想的な雰囲気になり、境内では、神楽や住民のカラオケが披露されたほか、名物いもずいもが振る舞われました。

いもずいもは、里芋の吸い物のことで、「八幡のいもずいもを食べると野暮(やぼ)が抜ける」と昔から言い伝えられています。

訪れた人たちは、みぞ田楽といっしょに笑顔でほお張っていました。



## 交通事故をなくす 全国交通安全 運動出動式



子どもや高齢者の交通事故を防ぐ秋の全国交通安全運動出動式は9月20日、市民会館駐車場で行われ、交通安全に関する団体が参加しました。

式は、市交通対策協議会会長の立谷市長が「市、警察、市民が一緒になって交通事故防止に努めましょう」とあいさつ。

続いて行われたアトラクションでは、みなと保育園の園児が鼓笛演奏やソーラン節のよさこいなどを元気に披露し、誓いの言葉を述べました。出動式終了後、白バイやパトカーによる市内パレードと交通安全啓発キャンペーンが行われました。

## 夫婦支えあって50年

市金婚を祝う会は9月27日、総合福祉センター(はまなす館)で開かれ、結婚50年を迎えた夫婦43組が出席しました。立谷市長が「50年間さまざまなことを乗り越えてきて、今は幸せに暮らしていると思います。今後も健康に注意して、私たち後輩に指導ください」とあいさつし、代表の鈴木敏さん、文子さん夫婦に祝い状と記念品を手渡しました。祝宴が始まると、八幡幼稚園の園児によるかわいらしいダンスや合唱が行われたほ

## 市金婚を祝う会

か、園児の手作りプレゼント贈呈があり、招待者らは笑顔で会を楽しみました。



## バロックの響き

## そうま音楽夢工房

そうま音楽夢工房第65回演奏会は9月21日、総合福祉センター(はまなす館)で開催され、市民ら約130人が訪れました。

フルート奏者として幅広く活躍している高橋千榮さんら4人が集結し、タイトルとなる「混合四重奏によるバロックの響き」が実現しました。訪れた観客は、カノン(J. パッヘルベル作曲)などの優雅な演奏に大きな拍手を送っていました。

## 笑顔あふれる時間 第7回相看祭



第7回相看祭「虹2019」は10月6日、相馬看護専門学校で開催され、多くの来場者が訪れました。

今回はテーマに「これから咲かせる笑顔のかけ橋」と題し、相看祭実行委員会が相看祭に訪れた方の笑顔がさまざまに色へと染まり虹のように輝いてほしいという思いを込めて実施されました。

同学祭は3年に1回の開催。当日は、看護体験や高齢者疑似体験、ナース服体験など看護学校ならではの催し物や、バザーや模擬店などが出店されました。

## 寄付ありがとうございます 県豊工業組合



中島三喜県豊工業組合理事  
長と伏見豊店伏見健司代表は

9月25日、桜丘小学校を訪れ、同小学校に豊10豊分を寄付しました。

県豊工業組合は、平成13年より毎年県内の小中学校に豊の寄付を行っています。

渡邊義人桜丘小学校校長は「寄付ありがとうございます。いただいた豊は学習などの活動に役立てます」と感謝の言葉を述べました。

寄付された豊は、座学などで活用するため複数の教室で使用されています。

## 百歳おめでどう

9月14日  
鈴木タマヨさん(小泉)



10月10日  
島ヒロさん(小泉)



## お月見で世代間交流 西部子ども公民館



地域の高齢者と子どもたちとの交流を図ったお月見会は9月20日、西部子ども公民館で開催され、約50人が参加しました。

社会福祉法人報徳会の主催。子どもたちは地域の高齢者の方に教わりながら、白玉粉に水を混ぜたものを団子になるように丸め、団子が茹で上がるまで月見団子を題材とした紙芝居を楽しみました。

茹で上がった団子は、きなこやあんこで味付けされ、子どもたちと高齢者の方は仲良く笑顔で団子を味わっていました。

## 無事故を目指す 漁船セーフテイラー

### 漁船セーフテイラー



漁船セーフテイラーの開始セレモニーは10月4日、相馬双葉漁業協同組合で行われ、漁業者らが無事故への意思統一を図りました。

漁船セーフテイラーは、漁協単位で安全操業・運行の声かけ運動などを行って無事故を目指す、その成果を競うものです。

立谷寛治相馬双葉漁業協同組合代表理事組合長があいさつし、漁業者全員で無事故を目指す宣言を行いました。

## 相馬の芸能大集合

### 第35回市芸能大会



第35回市芸能大会は10月6日、市民会館で開かれ、民謡や太極拳、日舞、フラダンス、オカリナ演奏など17団体が、さまざまな市民の芸能を披露しました。

開会式は、荒川五郎会長と松本卷子実行委員長があいさつ、立谷市長などが祝辞を述べました。

芸能団体が次々にステージに上がり、日ごろの練習の成果を披露しました。